

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年8月12日
東

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所
 コード番号 9435 URL http://www.hikari.co.jp/
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）和田 英明
 問合せ先責任者（役職名）常務取締役 管理本部長（氏名）儀同 康 (TEL) 03-5951-3718
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 2021年9月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	134,941	4.4	24,177	7.5	30,058	22.8	22,242	49.8	20,533	50.7	33,139	5.7
2021年3月期第1四半期	129,283	3.1	22,481	△8.6	24,480	△2.3	14,845	△10.4	13,622	△11.9	31,359	60.4
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2022年3月期第1四半期	449.01				447.91							
2021年3月期第1四半期	296.88				295.55							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	1,304,920	445,845	410,194	31.4
2021年3月期	1,256,844	429,030	393,444	31.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	105.00	117.00	117.00	117.00	456.00
2022年3月期	119.00				
2022年3月期(予想)		119.00	119.00	119.00	476.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		親会社の所有者に帰属 する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	585,000	4.6	83,000	19.8	58,500	7.1	1,274.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	46,549,642株	2021年3月期	46,549,642株
2022年3月期1Q	1,120,024株	2021年3月期	666,546株
2022年3月期1Q	45,729,863株	2021年3月期1Q	45,883,847株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

<業績の概況>

第1四半期連結累計期間(2021年4月1日～2021年6月30日)における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、回線、電力、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。また、脱炭素社会の実現およびSDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当第1四半期連結累計期間においては、顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益(※)の増加等により、売上収益は134,941百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益は24,177百万円(前年同期比7.5%増)、税引前四半期利益は30,058百万円(前年同期比22.8%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は20,533百万円(前年同期比50.7%増)となりました。

※当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から、顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

(単位:百万円)

	2021年3月期 第1四半期連結累計期間 (2020.4.1～2021.6.30)	2022年3月期 第1四半期連結累計期間 (2021.4.1～2021.6.30)	増減	増減率(%)
売上収益	129,283	134,941	5,658	4.4
営業利益	22,481	24,177	1,695	7.5
税引前四半期利益	24,480	30,058	5,577	22.8
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	13,622	20,533	6,911	50.7

<当期のセグメント別の状況>

【法人サービス事業】

主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたこと等により、売上収益は63,177百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益は12,124百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

【個人サービス事業】

主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、顧客契約数が伸びたことにより、将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は35,447百万円(前年同期比28.0%増)、営業利益は7,132百万円(前年同期比44.9%増)となりました。

【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカー等の各種商品の取次販売を行っております。

当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う営業自粛等の影響からは回復基調にあるものの、売上収益は36,921百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は5,462百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

	前連結会計年度末	当第1四半期 連結会計期間末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	1,256,844	1,304,920	48,075
負債	827,813	859,074	31,260
資本	429,030	445,845	16,814

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて48,075百万円増加の1,304,920百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて31,260百万円増加の859,074百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて16,814百万円増加の445,845百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,938	10,112
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,929	△20,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,496	37,807
現金及び現金同等物の四半期末残高	251,239	351,573

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期連結累計期間の業績が順調に推移したこと等により、10,112百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、20,794百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、37,807百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第1四半期連結会計期間末残高は、351,573百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2021年5月14日付「2021年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております、従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださるようお願い致します。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		324,530	351,573
営業債権及びその他の債権		222,741	206,228
棚卸資産		1,760	1,655
その他の金融資産		4,554	4,791
その他の流動資産		18,279	21,534
(小計)		571,865	585,783
売却目的で保有する資産		6,722	74
流動資産合計		578,588	585,858
非流動資産			
有形固定資産		21,609	23,110
使用権資産		12,337	12,080
のれん		30,125	28,307
無形資産		11,459	10,980
持分法で会計処理されている投資		84,207	100,876
その他の金融資産		467,781	492,845
繰延税金資産		10,163	10,171
契約コスト		40,328	40,440
その他の非流動資産		243	248
非流動資産合計		678,256	719,061
資産合計		1,256,844	1,304,920

(単位：百万円)

注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	205,198	192,118
有利子負債	132,655	138,497
未払法人所得税	10,653	8,246
その他の金融負債	406	351
その他の流動負債	25,711	14,230
(小計)	374,624	353,445
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	86	66
流動負債合計	374,711	353,511
非流動負債		
有利子負債	381,476	429,659
確定給付負債	502	399
引当金	642	536
その他の非流動負債	15,325	16,793
繰延税金負債	55,154	58,172
非流動負債合計	453,102	505,562
負債合計	827,813	859,074
資本		
資本金	54,259	54,259
資本剰余金	4,880	5,426
利益剰余金	342,591	368,697
自己株式	△7,873	△17,773
その他の包括利益累計額	△412	△414
親会社の所有者に帰属する持分合計	393,444	410,194
非支配持分	35,586	35,651
資本合計	429,030	445,845
負債及び資本合計	1,256,844	1,304,920

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益		129,283	134,941
売上原価		49,738	58,146
売上総利益		79,544	76,795
その他の収益		1,484	2,324
販売費及び一般管理費		58,197	54,829
その他の費用		350	112
営業利益		22,481	24,177
金融収益		3,712	4,908
金融費用		3,465	2,164
持分法による投資損益		773	3,132
その他の営業外損益		978	4
税引前四半期利益		24,480	30,058
法人所得税費用		9,635	7,816
四半期利益		14,845	22,242
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		13,622	20,533
非支配持分		1,223	1,709
四半期利益		14,845	22,242
1株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	6	296.88	449.01
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	6	295.55	447.91

要約四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益	14,845	22,242
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	16,598	10,990
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	121	△91
確定給付制度の再測定	—	△3
合計	16,720	10,894
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△209	△32
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額	3	35
合計	△205	3
税引後その他の包括利益	16,514	10,897
四半期包括利益合計	31,359	33,139
四半期包括利益合計の帰属		
親会社の所有者	29,933	31,472
非支配持分	1,426	1,667
四半期包括利益合計	31,359	33,139

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計	非支配持分	資本合計
	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2020年4月1日		54,259	7,199	232,559	△7,852	△419	285,746	32,837	318,583
四半期包括利益									
四半期利益		—	—	13,622	—	—	13,622	1,223	14,845
その他の包括利益		—	—	—	—	16,311	16,311	202	16,514
四半期包括利益合計		—	—	13,622	—	16,311	29,933	1,426	31,359
所有者との取引額等									
剰余金の配当		—	—	△4,817	—	—	△4,817	△953	△5,771
連結範囲の変動		—	—	△352	—	—	△352	15	△336
支配継続子会社に対する持分変動		—	△1,862	—	—	—	△1,862	1,171	△690
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△6	—	△6	—	△6
株式報酬取引		—	32	—	—	—	32	5	38
利益剰余金への振替		—	—	16,516	—	△16,516	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△1,829	11,346	△6	△16,516	△7,006	239	△6,767
2020年6月30日		54,259	5,369	257,527	△7,859	△624	308,672	34,503	343,176

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						合計	非支配持分	資本合計
	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益累計額			
2021年4月1日		54,259	4,880	342,591	△7,873	△412	393,444	35,586	429,030
四半期包括利益									
四半期利益		—	—	20,533	—	—	20,533	1,709	22,242
その他の包括利益		—	—	—	—	10,939	10,939	△41	10,897
四半期包括利益合計		—	—	20,533	—	10,939	31,472	1,667	33,139
所有者との取引額等									
剰余金の配当		—	—	△5,368	—	—	△5,368	△922	△6,291
連結範囲の変動		—	—	—	—	—	—	△717	△717
支配継続子会社に対する持分変動		—	522	—	—	—	522	17	539
自己株式の取得及び処分		—	—	—	△9,899	—	△9,899	—	△9,899
株式報酬取引		—	23	—	—	—	23	20	44
利益剰余金への振替		—	—	10,941	—	△10,941	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	545	5,572	△9,899	△10,941	△14,722	△1,602	△16,325
2021年6月30日		54,259	5,426	368,697	△17,773	△414	410,194	35,651	445,845

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

注記	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	24,480	30,058
減価償却費及び償却費	3,867	4,063
金融収益	△3,712	△4,908
金融費用	3,465	2,164
持分法による投資損益(△は益)	△773	△3,132
契約コストの増減(△は増加)	△1,173	△112
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	13,446	14,851
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△9,139	△12,899
棚卸資産の増減(△は増加)	183	51
その他	2,498	△787
小計	33,142	29,349
利息の受取額	479	112
配当金の受取額	4,180	6,244
利息の支払額	△520	△517
法人所得税の支払額又は還付額	△22,343	△25,076
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,938	10,112
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△3,375	△4,917
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	57	2
投資有価証券の取得による支出	△26,329	△31,616
投資有価証券の売却による収入	6,087	11,922
子会社の支配獲得による収支(△は支出)	△15	—
子会社の支配喪失による収支(△は支出)	△336	2,773
貸付けによる支出	△1,100	△16
貸付金の回収による収入	286	1,306
その他	△1,203	△250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,929	△20,794
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期有利子負債の収支(△は支出)	△1,730	7,068
長期有利子負債の収入	6,130	51,900
長期有利子負債の支出	△6,934	△6,827
非支配持分からの払込みによる収入	31	574
自己株式の取得による支出	△6	△9,899
配当金の支払額	△4,796	△5,372
非支配持分への配当金の支払額	△908	△906
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△728	△0
その他	445	1,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,496	37,807
現金及び現金同等物に係る換算差額	△722	△199
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△20,209	26,924
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△737	118
現金及び現金同等物の期首残高	272,187	324,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	251,239	351,573

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結財務諸表注記)

1. 報告企業

株式会社光通信（当社）は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。当第1四半期連結会計期間（2021年4月1日から2021年6月30日まで）及び当第1四半期連結累計期間（2021年4月1日から2021年6月30日まで）の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社（以下「当社グループ」という。）ならびに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は株式会社光通信であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

2. 要約四半期連結財務諸表作成の基礎

(1) IFRSに準拠している旨

当社の要約四半期連結財務諸表は、四半期連結財務諸表規則第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件を満たすことから、IAS第34号に準拠して作成されております。

(2) 測定の基礎

本要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

本要約四半期連結財務諸表は当社の機能通貨である円（百万円単位、単位未満切捨て）で表示しております。

(4) 未適用の公表済み基準書

本要約四半期連結財務諸表の承認日までに主に以下の基準書の 신설または改訂が公表されておりますが、2021年6月30日現在において強制適用されるものではなく、当社グループでは早期適用しておりません。

適用による当社グループへの影響は検討中であり、見積もることはできません。

基準書	基準名	強制適用時期 (以後開始年度)	当社グループ 適用時期	신설・改訂の概要
IFRS第17号	保険契約	2023年1月1日	未定	保険契約の会計処理及び開示を改訂

3. 重要な会計方針

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

4. 重要な会計上の見積り及び見積りを伴う判断

IFRSに準拠した要約四半期連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用ならびに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積りとは異なる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間及びそれ以降の将来の会計期間において認識されます。

要約四半期連結財務諸表における重要な会計上の見積り及び仮定は、前連結会計年度に係る連結財務諸表と同様であります。

5. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、持株会社としての当社の下、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「法人サービス」、「個人サービス」及び「取次販売」の3つを報告セグメントとしております。

「法人サービス」は、主に中小企業に対して、通信回線サービス、電力、各種システムなどの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「個人サービス」は、主に個人に対して、通信回線サービス、宅配水などの自社で企画・開発した商材の販売を行っております。

「取次販売」は、主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、保険会社、メーカーなどの各種商品の取次販売を行っております。

(2) 報告セグメントごとの売上収益、利益または損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「注記3. 重要な会計方針」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	62,098	27,567	39,617	129,283	—	129,283	—	129,283
セグメント間の内部売上 収益及び振替高	250	115	118	484	—	484	△484	—
計	62,349	27,683	39,735	129,768	—	129,768	△484	129,283
セグメント利益	11,832	4,923	6,181	22,937	—	22,937	△455	22,481
金融収益								3,712
金融費用								3,465
持分法による投資損益								773
その他の営業外損益								978
税引前四半期利益								24,480

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額 (注)	要約四半 期連結財 務諸表 計上額
	法人 サービス	個人 サービス	取次 販売	計				
売上収益								
外部顧客への売上収益	62,875	35,314	36,751	134,941	—	134,941	—	134,941
セグメント間の内部売上収益及び振替高	302	132	170	605	—	605	△605	—
計	63,177	35,447	36,921	135,547	—	135,547	△605	134,941
セグメント利益	12,124	7,132	5,462	24,719	—	24,719	△542	24,177
金融収益								4,908
金融費用								2,164
持分法による投資損益								3,132
その他の営業外損益								4
税引前四半期利益								30,058

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去及び各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。

6. 1株当たり四半期利益

基本的1株当たり四半期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり四半期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
(1) 基本的1株当たり四半期利益	296円88銭	449円01銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	13,622	20,533
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	13,622	20,533
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,883	45,729
(2) 希薄化後1株当たり四半期利益	295円55銭	447円91銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	13,622	20,533
子会社及び関連会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△47	△32
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる金額(百万円)	13,575	20,500
普通株式の加重平均株式数(千株)	45,883	45,729
新株予約権による普通株式増加数(千株)	48	39
希薄化後1株当たり四半期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	45,932	45,768

7. 後発事象

該当事項はありません。

8. 承認日

2021年8月12日に当要約四半期連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。